



▲① 南北分断の象徴パンムンジョム(板門店) 韓国・北朝鮮両国間の非武装地帯に設けられた共同警備区域。



▲② ナムデムン(南大門)の市場で見られるハングル(ソウル, 2010年撮影) 日本語の案内も見られる。

リード

写真①からわかるように、朝鮮半島は軍事境界線によって韓国と北朝鮮に分断されている。朝鮮半島にはどのような歴史や文化があるだろうか。

リンク→

民族と言語 (p.209)

5 朝鮮半島の歩みと文化

日本に影響を与えた伝統・文化

6世紀には、朝鮮半島南部の百濟などから多くの人々が日本に渡来し、佛教、儒教、豊臣秀吉の軍が明の征服をめざして朝鮮半島に攻め込んだ。このとき捕虜として日本に連れてこられた陶工などを通じて製陶の技術が伝えられ、日本各地で伊万里焼や唐津焼、薩摩焼などの陶磁器の生産が始まった。江戸時代には、朝鮮半島から定期的に朝鮮通信使が来訪し、朱子学や医学、絵画などの文化を日本に伝えた。

占領と分断の歴史

1910年に日本は、当時朝鮮半島を統治していた大韓帝国を併合して植民地とした。朝鮮半島においては、日本への食料供給基地として米の増産が進められた。

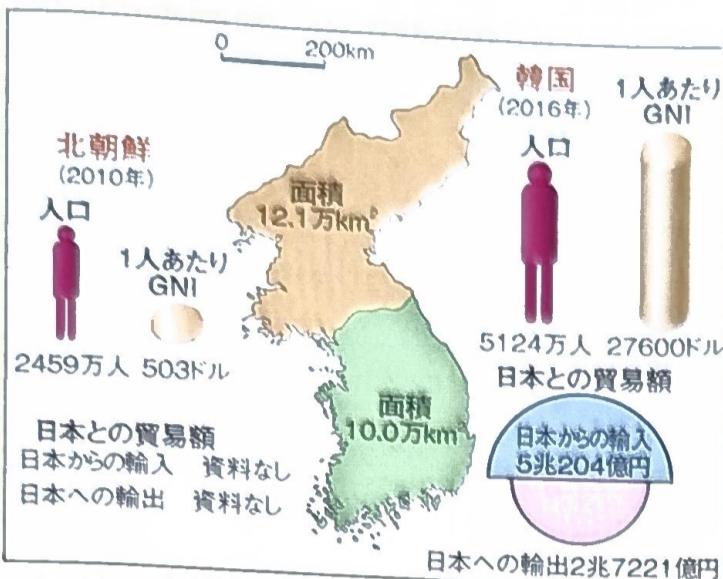
第二次世界大戦によって日本の兵力や労働力が不足すると、朝鮮半島の人々が労働力として日本やアジア各地に送り込まれた。また、「國語」として日本語の使用を求められたり、氏名を日本風に変えさせられたりすること(創氏改名)もあった。

第二次世界大戦後、日本の支配から解放された朝鮮半島は、アメリカ合衆国などの連合軍とソ連によって分割して占領され、1948年に南部は大韓民国(韓国)、北部は朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)という二つの国に分かれて独立した。1950年には朝鮮戦争が勃発し、朝鮮半島を舞台に激しい戦闘が繰り返された。1953年に休戦協定が結ばれたものの、その後も同じ民族が二つの国に分断された状態が続いている。1990年代に入って韓国と北朝鮮が国連に同

年	事項
1636	朝鮮通信使来日
1894	日清戦争(～95)
1910	韓国併合
1945	日本の朝鮮支配終る(太平洋戦争終了)、アメリカ合衆国・ソ連が朝鮮を分割占領
1948	大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国の成立
1950	朝鮮戦争(～53)
1965	日韓基本条約成立、日韓国交の正常化
1984	南北対話再開
1988	ソウルオリンピック開催(北朝鮮は不参加)
1990	韓ソ国交樹立
1991	南北同時国連加盟
1992	中韓国交樹立
1994	北朝鮮、金日成が死去
1997	アジア通貨危機
2000	初の南北首脳会談を開催
2002	日朝首脳会談を開催
	サッカーのワールドカップ日韓共同開催
2003	初の6か国協議を北京で開催
2006	北朝鮮が核実験を実施
2011	北朝鮮、金正日が死去
2018	初の米朝首脳会談を開催

▲③ 朝鮮半島の歩み

●北朝鮮の動向



▲④ 韓国と北朝鮮の比較(Demographic Yearbook 2016, ほか)

北朝鮮と日本は正式な国交を樹立していないため、貿易や人の往来もほとんどない状態にある。北朝鮮は、朝鮮戦争後、ソ連と中国の援助の下で社会主義体制を維持してきた。しかし、1991年のソ連解体によって北朝鮮への援助は激減し、大規模な洪水被害も重なって深刻な食料不足におちいった。食料危機を国際援助などでのりこえるなかで、2004年には韓国との国境沿いのケソンに工業団地を設け、韓国の企業を誘致するなど、経済改革や南北の緊張緩和の動きもみられた。しかし、2006年から2013年にかけて北朝鮮が3度にわたる核実験を行ったことや、かつて日本人を拉致したことが明らかになったことなどから、日本や韓国、アメリカ合衆国などとの関係改善のめどは立っていない。



時加盟したことや、2000年に南北分断以来初の首脳会談がピョンヤン(平壌)で実現したこと、緊張緩和に向けた機運が盛り上がった。しかし、その後に北朝鮮が核兵器を開発したことが明らかになつたことなどから、関係の改善は進んでいない。

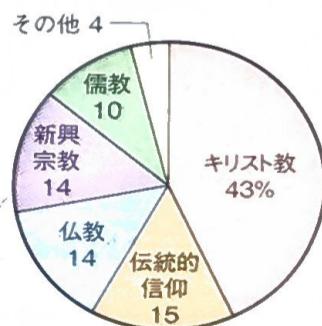
民族の文化

韓国と北朝鮮の言葉は、中国の漢字由来の言葉を数多く含んでいるが、日本語とは違った漢字をほとんど使わずにハングルで表記される。ハングルは10の母音記号と19の子音記号を組み合わせてつくる表音文字で、15世紀に国王の世宗が自分たちの言葉を表現する文字が必要だと考えて、学者たちに命じてつくらせたとされる。

韓国では儒教の倫理が生活のなかに根づいており、それは、祖先を敬い年長者を大切にしたり、学問を重視したりする気風に表れている。先祖と家族の結びつきを重んじ、毎年の旧正月や、秋夕とよばれる旧盆(旧暦8月15日)には、多くの人々が一族の出身地に墓参りに出かける。女性は結婚後も夫の姓ではなく父親の姓を名のことが多いが、近年は女性の地位向上を反映して、父親と母親の姓をつなげて名のる人も出てきた。また、キリスト教の信者が多く、クリスマスのミサなどの宗教行事がさかんである。



▲⑤ 高麗の時代に起源をもつ伝統的な成人式(ソウル、2012年5月撮影)



▲⑥ 韓国の宗教別人口割合(2005年)(TIME Almanac 2013)

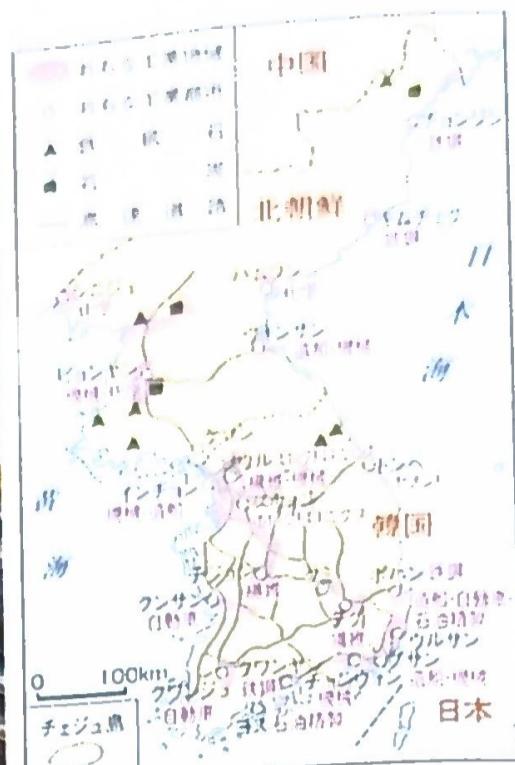
チェック

- 1) 朝鮮半島から影響を受けた日本の文化の例をあげよう。
- 2) 朝鮮半島の文化の特徴を説明しよう。

韓国では1990年代から芸術や映画、アニメーションなどの文化産業を育成する政策がとられるようになり、日本や中国、東南アジアなどに、映画やテレビドラマなどのコンテンツを積極的に輸出する動きがみられる。



▲① コンテナ船をつくる造船所(韓国、ウルサン)



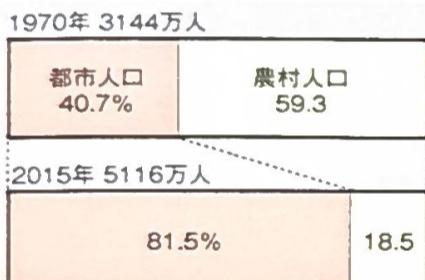
▲② 朝鮮半島の鉱工業(韓国高等
学校地理附図 2009. ほか)

リード

韓国の産業はどのように発展してきたのだろうか。産業の変化と特徴をとらえよう。

リンク→

新興工業国の台頭(p.142)



▲③ 農村人口と都市人口の変化
(World Urbanization Prospects) 1970年からセマウル(新しい村)運動による農村振興をはかったが、農業労働力不足は解消していない。



用語解説

① 漢江の奇跡 1970年代に政府の主導で重化学工業の発展がおし進められた。国が製鉄所や高速道路を建設する一方、民間企業も成長し、韓国は奇跡的な高度経済成長をとげた。この経済成長には、日本の資金援助や技術援助も大きな役割を果たした。ソウルを流れるハン川(漢江)にちなんでこうよばれる。

6 韓国の産業の発展と変化

変わる農業

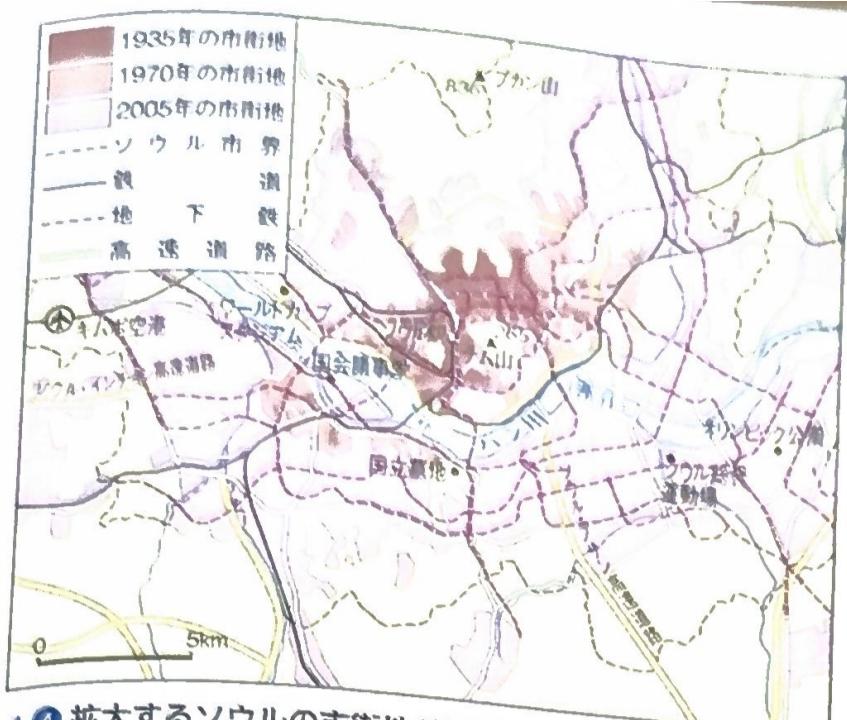
韓国は1960年代までは農業国であったが、高度経済成長が始まった1970年代以降、農村から都市

に移住する人が増え、農村人口が急減していった。^{▶①}韓国も、日本と同じように米は自給しているが、飼料作物や豚肉などは輸入に依存しており食料自給率は低い。また、中国からの安価な農産物輸入が増加したことで、農産物価格の低迷による農家の経営難が問題になってきた。近年は、国内農業の再生をめざして園芸農業による野菜の生産が強化され、とくに日本向けの輸出が増加している。野菜農家ではガラス温室などの施設が整備され、そこで収穫された野菜が南部の港から船で出荷されている。

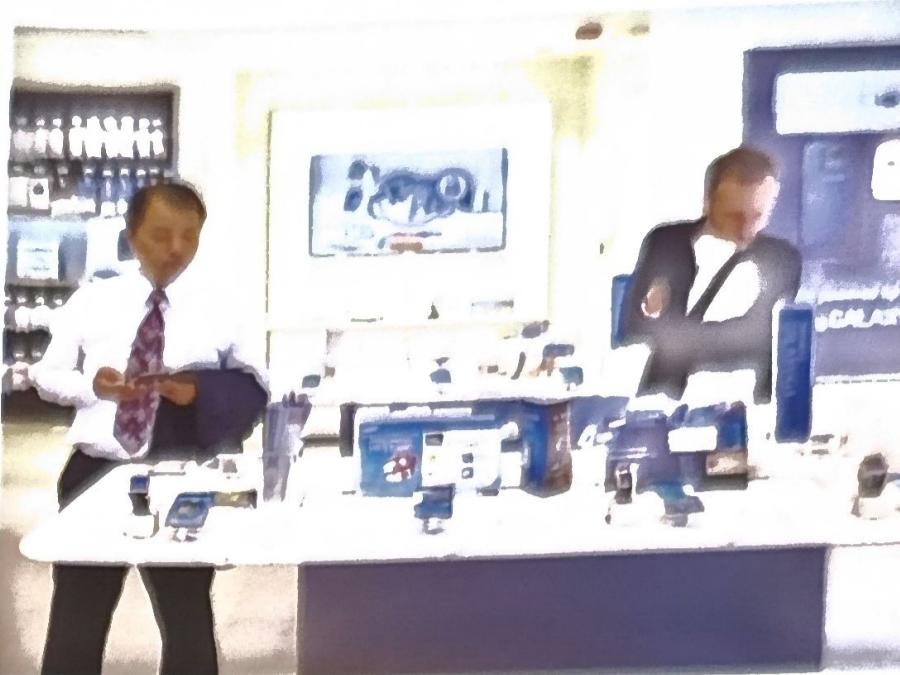
急速な工業化

韓国では1960年代から、経済の近代化に必要な外貨を獲得するために、輸出産業のための工業

団地を造成し、安価な労働力を利用して輸出用の繊維や雑貨などの軽工業製品を生産するようになった。1973年からは重化学工業の発展をめざすようになり、製鉄・造船・石油化学・自動車などの大規模な工場が次々と建設された。^{▶②}重化学工業の成功をはじめとする高度経済成長の達成は漢江の奇跡とよばれ、この過程で財閥とよばれる企業グループへの経済力の集中が進んだ。1980年代になると、政治の民主化が進んだため、労働運動が活発化して賃金が上昇し、輸出にたよった経済成長は曲がりかどにさしかかった。1997年からのアジア通貨危機の際には、韓国経済も大きな打撃を受け、経済



▲④ 拡大するソウルの市街地(韓国高等学校地理附図 2009, ほか)



▲⑤ 世界に展開する韓国企業のスマートフォン(中国、香港、2014年撮影)

運営を一時的に国際通貨基金(IMF)にゆだねなければならないほど危機におちいった。しかし、危機を克服するために財閥どうしで重複している産業を整理するなどの改革が進められた結果、韓国の工業は活力を取り戻した。その後も韓国企業は技術の開発に力を入れるとともに、海外市場を積極的に開拓し、半導体・液晶パネル・スマートフォン・造船・家電・自動車などの産業において、世界でも有数の実力をもつようになった。近年は、危機から復活した財閥に経済力が集中し、そのために中小企業が苦境におちいって格差が拡大していることが新たな問題になっている。

10 経済発展と生活の変化

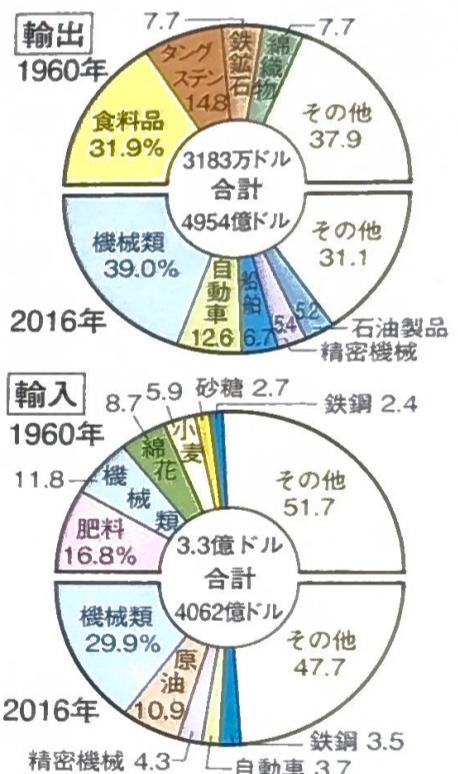
韓国では、急速な経済発展に伴って、都市に人口の8割が集中している。とくに人口が一極集中して

いるソウルでは、地下鉄網や幅の広い道路が整備され、人々は高層マンションに住むのが一般的になっている。都市化に伴い、人々の生活も変貌してきている。チマやチョゴリなどの伝統衣装は、結婚式などの儀式以外では見られなくなった。そこで、歴史と伝統文化を大切にするために、各地で博物館や、民俗村とよばれる昔の住居と生活を再現したテーマパークがつくられている。

韓国の人々は子供の教育に熱心で、大学や専門大学などの高等教育機関への進学率が高く、進学塾などの受験産業もさかんである。

また、1990年代後半以降、通信網の整備が進められ、教育においてもインターネットなどを活用したICT教育が普及している。一方で、子供の教育費の負担が大きいこともあって、出生率が急速に低下し、深刻な少子化にも直面している。

□ 韓国のほかにも、タイやマレーシアなどのアジア諸国の通貨の価値が軒なみ暴落した。株価の急落や企業の倒産、失業者の増大により各国の社会は深刻な打撃を受けた。



▲⑥ 韓国の貿易品の変化(UN Comtrade, ほか) **読図** 韓国の貿易品はどのように変化しただろうか。p.237 図⑦の中国の輸出品の変化とも比べてみよう。

チェック

- 1) 韓国ではどのように工業化が進んだのだろうか。
- 2) 経済発展に伴う生活の変化と課題について説明しよう。